

有害物の除去に適した運転方法

1. 多摩地域の他団体の事例

①ばいじん、塩化水素、窒素酸化物、硫黄酸化物

- ・法定の取扱いをしている団体：6団体
- ・自動測定機を利用し独自の取扱いをしている団体：2団体
- ・未公表：5団体

②水銀

- ・法定の取扱いをしている団体：11団体
- ・自動測定機を利用し独自の取扱いをしている団体：1団体
- ・未公表：1団体

2. 排ガス中の有害物質が公害防止基準を超過した場合の対応方法について比較をする。

表 対応方法（ばいじん、塩化水素、窒素酸化物、硫黄酸化物、ダイオキシン類）

対応方法	緊急停止	平常運転	
		立ち下げ	運転継続
評価	×	○	○

○：通常どおりの除去を行うため、有害物質の大気放出量が少なくなる。

×：緊急停止につき、通風機器停止、活性炭および消石灰吹込み停止。バグフィルターでの有害物質の除去ができない。

表 対応方法（水銀ケース①：水銀体温計数本程度混入レベル）

対応方法	緊急停止	平常運転	
		立ち下げ	運転継続
評価	×	○	○

○：通常どおりの除去を行うため、早く基準値以下になる。ただし、立ち下げを行った場合は、法定測定による確認ができない。

×：緊急停止につき、通風機器停止及び活性炭吹込み停止。バグフィルターでの水銀除去ができない。停止するので、法定測定による確認ができない。

表 対応方法（水銀ケース②：水銀体温計10本程度混入レベル）

対応方法	緊急停止	平常運転	
		立ち下げ	運転継続
評価	×	○	○

○：通常どおりの除去を行うため、早く基準値以下になる。ただし、立ち下げを行った場合は、法定測定による確認ができない。

×：緊急停止につき、通風機器停止及び活性炭吹込み停止。バグフィルターでの水銀除去ができない。停止するので、法定測定による確認ができない。

表 対応方法（水銀ケース③：水銀血圧計1本混入レベルまたは水銀処理設備故障時）

対応方法	緊急停止	平常運転	
		立ち下げ	運転継続
評価	○	◎	×

◎：運転制御ができないレベルの水銀が混入または故障の場合は、バグフィルターでの水銀除去をしながら立ち下げる。

○：緊急停止につき、通風機器停止及び活性炭吹込み停止。バグフィルターでの水銀除去ができない。

×：緊急時の対応なので運転しない。

3. 緊急事態発生時

表 対応方法（緊急停止：重大故障等緊急事態発生時）

対応方法	緊急停止	平常運転	
		立ち下げ	運転継続
評価	◎	×	×

◎：緊急事態発生時は緊急停止をする。

×：緊急事態の対応なので立ち下げや運転はしない。